

RYUKOKUで育む6つの力



コミュニケーション力

環境や言語の壁を超え、相手の話を聴き
自分の考えを伝えることができる力

Message

ネイティブの先生が身近にいるから
英語への苦手意識は自然と無くなります。

日ごろからネイティブの先生と会話することができているので、英語で会話することへの緊張は自然と無くなっていく気がします。将来は教師になりたいと考えているので、コミュニケーション力は必要不可欠で、伝える力と相手の理解する力の両方を身につけていきたいと思っています。

1年 Y.Iさん (兵庫小学校出身)



「外国語学研修」

英語の力を試す絶好の機会。異文化に触れて、新たな発見や挑戦する面白さを体験することができます。



「オンライン英会話」

iPadを用いて海外の方と英語で会話をします。間違いを恐れずに、自分の思いを伝える力を身につけます。



プレゼンテーション力

自分の考えや意見を分かりやすく整理して
聞く人が理解・納得できるように伝える力

Message

繰り返し継続していくことで
自分の成長を実感できています。

入学して初めてのプレゼンは友達と協力して発表する内容でしたが、とても緊張したのを覚えています。今では、緊張せずに人前で話せる力を身につけることができ、プレゼンの構成を考えるとさらに相手のリアクションを想像しながら企画することができるようになりました。

2年 R.Sさん (兵庫小学校出身)



「授業でのプレゼン」

各教科でプレゼン資料の作成や発表の機会があり、繰り返し行うことで能力向上を図ります。



「自己表現力」

自分の考えを述べ、他者との議論を通して、相手の意見に共感や疑問を抱くことの大切さを学びます。



基礎学力を伸ばす学習スタイル



学習スタイル1

問題解決型学習

本校で身につけたい学習スタイルは、単なる知識の暗記や詰め込みの従来型の学習ではなく、自ら課題を見つけ、解決することを重視する主体的に学ぶ問題解決型の学習です。複雑な問題であっても、途中で投げ出すことなく、粘り強く取り組む姿勢と意欲を養います。生徒は授業を中心とした学習サイクルを基本として、一人ひとりに応じた教員からの学習アセスメントによって理解の促進と定着を図ります。

授業

おもしろくて興味深い学びは「授業」から始まる。ワクワク・ドキドキのアクティブ・ラーニング。

復習

アプリを活用し、生徒の理解状況に応じた個別最適化された課題を配信。

振り返り

生徒一人ひとりを学習アセスメントし、フォローアップを行います。

テスト

学習内容の定着を図り、理解度を確認。



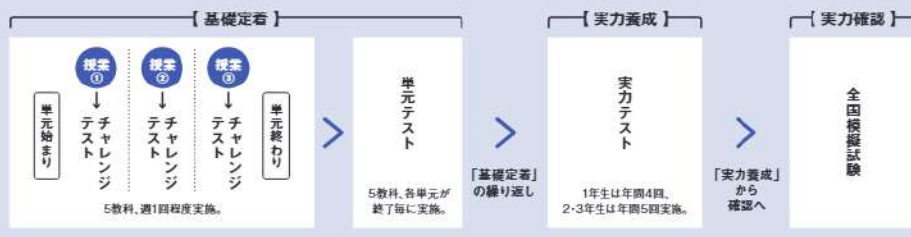
学習スタイル2

基礎学力の定着(「アチーブメントテスト」システム)

本校では、「アチーブメントテスト」システムを導入しており、一人ひとりの基礎学力の定着を図っています。「授業」で学んだことを定着させるために短期間に区切って、「インプット」と「アウトプット」を繰り返し行います。これにより、生徒の理解度を確認して、早期に弱点を克服し、進路目標達成を目指します。



アチーブメントテストシステム



学習スタイル3

チューター制度

放課後の時間に、複数のチューター(塾講師・大学生など)が学習サポートを行います。予習・復習はもちろん、進路選択や受験に向けての学習方法についても丁寧にアドバイスしてくれます。



学習スタイル4

スタディサプリ

授業の予習・復習だけでなく、一人ひとりの理解に応じて学びを進める補助教材として「スタディサプリ」を活用しています。隙間時間も自ら学ぶ習慣を身につけるきっかけとなっています。

スタディサプリ



学習スタイル5

夏期・冬期講座

長期休暇期間には、授業の補習、入試対策など短期集中講座を開講しています。中学と高校では時間数は異なりますが、個々が実力を伸ばすためにとても重要な取り組みとなります。



自分の興味あることに挑戦できる
自由な環境が私を成長させてくれます。



私が龍谷中学校への進学を選んだのは、英語やプログラミングに力を入れている学校だと知ったからです。今、「将来の夢は」と聞かれると、プログラマーと病理医といった全く異なるジャンルの職業を挙げるほど、多くのことに興味・関心がある私は、色々なことに挑戦ができる龍谷中学校の自由な環境がとても合っていると感じています。以前は引込み思案だった私が、自ら人前に立つ司会者へ立候補するようになったのも、ここで成長できている証だと思います。

2年 R.Nさん
ESS部所属(安武小学校出身)

少人数で学ぶ環境だからこそ
自分を表現する力が自然と身につきます。

ネイティブの先生が担任で、身近に英語でコミュニケーションが取れる環境があり、日常で身につけた語学力を国外語学研修などで実際に生かせる場があるのは龍谷中学校の一つの特長だと思います。また、少人数制のクラスなので、自然と積極的に発言することや行動する力が身につきます。恥ずかしがり屋の私が、いま生徒会長を務めているのも、様々な経験を通して自分に自信を持てるようになったからだと思っています。

3年 Y.Tさん
陸上部所属(龍小学校出身)



先輩の声 / Senior's Voice

公立中学ではなく、龍谷中学校・高等学校を選んだ先輩に「この学校を選んだ理由」や「龍谷の魅力」について聞いてみました。
ここで成長したことや将来の目標についても語ってくれていますので、ぜひ参考してみてください。

将来についてしっかりと調べて
考えることができる時間が大切です。

中高一貫教育のメリットは、公立の中学生と違って高校受験がないため自分の将来について、時間をかけてしっかりと考えることができる点だと思います。特に龍谷中学校では、授業や探究学習で積極的にiPadをはじめとするICTが活用されているため、問題への理解スピードや情報処理能力も高めることができていて、自分の将来について必要な学習について調べたり、進路について情報を集めたりするときにもとても役に立っています。



6年 M.Yさん
放送部・美術部所属(東与賀小学校出身)

新しい出会いで発見した自分らしさ。
見つけた夢に向かって全力の日々です。

龍谷中学校に入学して、自分自身も気づいていなかった色々な特徴を見つけることができました。勉強方法なども友達と真似をすることから始めて、今では自分なりの学習方法を確立することができました。将来は医療関係に就きたいと思っているため、掲げる希望の進路は医学部医学科！決して楽な道ではありませんが、授業以外の講演会などからも積極的に知識を得るなどしながらモチベーションを高め、最後まで諦めずに頑張ろうと思います。



5年 R.Hさん
(昭代第一小学校出身)

進路指導

Career Guidance

進路実現へ向けて生徒と伴走する丁寧な進路指導

授業はもちろん、予習・復習や自主学習にも学習アプリを効果的に活用して学習進度と苦手な箇所を把握しています。また、長期休暇期間の夏期・冬期講座をはじめ、放課後学習会の機会を通して、生徒一人ひとりの理解度に応じたきめ細やかなサポートを実施することで個々に必要な対策を行います。更に、定期的な模擬試験から成績推移を分析し、個人面談を行いながら希望の進路へ向けて必要な進路指導を行っています。



●公立中学校より多くの授業時間数を確保

※令和7年度データ

		1年	2年	3年	合計
国 語	公立校	4	4	3	11
	龍谷中	5	5	5	15
英 語	公立校	4	4	4	12
	龍谷中	6	5	5	16
数 学	公立校	4	3	4	11
	龍谷中	5	5	5	15

合格実績

Pass Record

理数グローバル1期生進学状況(2025年度卒業生)

国公立大学 長崎県立大学(経営学部 経営学科)

私立大学 法政大学(法学部 政治学科) / 大阪芸術大学(芸術学部 文芸学科) / 中部学院大学(人間福祉学部 人間福祉学科)

明治国際医療大学(看護学部 看護学科) / 九州産業大学(人間科学部 スポーツ健康科学科)

日本文理大学(保健医療学部 保健医療学科 臨床検査学コース) / 熊本学園大学(外国語学部 英米学科)

●主な指定校推薦大学

・東京理科大学
・学習院大学
・北里大学
・日本大学
・東海大学

・武蔵野大学
・愛知学院大学
・中京大学
・龍谷大学
・京都女子大学

・近畿大学
・岡山理科大学
・立命館アジア太平洋大学
・西南学院大学

・福岡大学
・中村学園大学
・久留米大学
・九州産業大学
・福岡工業大学

・筑紫女学国大学
・長崎国際大学
・活水女子大学
・西九州大学

など

School Life 龍谷中学1年生の1日

中学1年生の日常を紹介。小学校とは少し違った
学校生活は充実の毎日です。

朝読書・朝礼

「合掌・礼拝」により心を落ち着け、
一日が始まります。



昼休み

ランチタイムには食堂利用と、
お弁当を持参する生徒がいます。



放課後活動・下校

授業が終わったら準備をして部活
動へ。今日も頑張ろう！



部活動

Club Activities

〈運動部〉

バドミントン部／テニス部／
剣道部／空手部／陸上部

〈文化部〉

ESS(English Speaking Society)部／
書道部／美術部／サイエンス部／
図書部／放送部

中学生

8:35

8:45

9:00

11:50

12:30

15:40

登校

朝から元気に登校。正門での挨拶
から礼儀作法が身につきます。



午前の授業

午前中は3時間の授業。お昼休み
まではアツという間です。



iPadを活用した授業は
楽しいです。

午後の授業

午後の授業も3時間(月・水は4時間)。
あと少し集中して頑張ろう！



〈運動部〉

剣道部／柔道部／野球部／自転車部／テニス部／サッカー部／陸上部／
弓道部／バスケットボール部／バドミントン部／ソフトテニス部／バレー
ボール部／空手道部

〈文化部〉

華道部／吹奏楽部／美術部／書道部／保育部／サイエンス部／JRC®部／
放送部／パソコン部／茶道部／図書部／仏教青年部／ESS部

〈同好会〉

水泳同好会

※Junior Red Cross(青少年赤十字)

高校生

DATAで見る 龍谷中学校

数字で見ると龍谷中学校のことが良く分かるはず。本校にはどんな生徒が
いるのを知ってもらえたら、もっともっと興味が湧くはずです。ぜひチェック
してみてください！

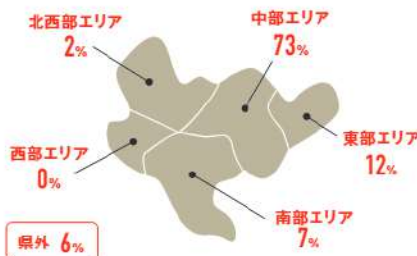
通学手段について

ほとんどの生徒が自転車や徒歩で通学できる近隣から
通っています。電車やバスなどの公共交通機関を利用しても、
アクセス良好だから通学に困る心配はありません。



出身小学校エリア

佐賀市内の小学校出身の生徒が多いですが、意外と広域
から集まっています。転勤などで県外からの入学者も受け
入れているので、お気軽にご相談ください。



英語学習への取り組み方

英語学習に力を入れている本校では多くの生徒が英語学習
への意欲が高まっています。

- 英語は好きな教科だ。▶ 80.5%
- 英語を学ぶことで他の外国語にも関心を持つようになった。▶ 71.7%
- いつも自分から進んで英語を学習している。▶ 65.2%
- 授業がなくても英語を勉強したいと思っている。▶ 65.2%



入学して成長を感じるのは？

在校生に「入学後に成長を感じるのは？」というアンケートを
取った以下のような結果に。人間関係を構築する力と将来
への意識が高まったと答えた生徒が多くなりました。

1位

人間関係

2位

将来への意識

3位

学力



学校で楽しい時間は？

小学校とは規模が違う体育祭や文化祭は初めての体験が
印象的なのか一番人気！続くのは、友達とお喋りする時間や
食堂がある龍谷中学校らしく「休み時間」がランクインしました。

1位

学校行事

(体育祭・文化祭など)

2位

休み時間

3位

昼ごはんの時間

満足度

入学後の満足度調査は、10段階で7.5と高めの結果。少人数
で同じ志を持った仲間と過ごすことができる環境が高い評価
を得る要因となっているようです。

仲間でありライバルであるから
お互いに高め合える！

平均 **7.5** / 10段階



建学の精神

仏教精神、特に親鸞聖人のみ教えを建学の精神とする。
即ち、すべての人が平等に生かされている
生命の尊さに目覚め、感謝のうちにお互いが敬愛し合う、
心豊かな人格を備え、社会の進展に貢献する
強く明るい人間の育成に努めます。

爽朗凛
やからかに
として

校訓

「合掌」「感謝」「自律」「明朗」

校長からのメッセージ

本校は、明治11年(1878年)、佐賀市呉服元町の願正寺境内に設立された「振風教校」をはじまりとする浄土真宗の宗門校で、長い歴史と伝統のある学校です。また、本校は、浄土真宗の宗祖である親鸞聖人の「み教え」を建学の精神とし、校訓として「合掌」「感謝」「自律」「明朗」を掲げ、教育の柱としています。

龍谷中学校の生徒は、6年間一貫した中で教育活動を行う「中高一貫理数グローバルコース」(以下「理数グローバル」)に所属して、様々な学習や活動に取り組んでいます。6年間の教育を通して生きる力を育みながら、その中で、自ら学びに向かうことのできる「自立した学習者」を育成することを目指しています。そのための基礎学力を育成するとともに、単に知識や技能を覚えるだけでなく、それらを活用して思考力や判断力、表現力を高め、課題を解決できる能力、いわゆる「本物の学力」を身につけることを目指しています。

また、「理数グローバル」ならではの特長として、NET(Native English Teacher)も担任を務め、英語を活用する場面を増やすとともに、ICT環境の充実や探究学習、基礎学力定着を図る取り組みなどを行い、問題解決型学習など先進的な学習も行なっています。特に、本校は、「心の教育」に力を入れており、「おかげさま」「ありがとう」という感謝の心、人を思いやる心を育て、目標へ向けて努力する心を伸ばし、夢実現にむけて龍谷での学校生活を楽しむ心が満たされていくように努めていきます。

そして、本校が取り組んでいる教育活動にさらに磨きをかけ、生徒にとって「心おどる6年間、心ゆたかな未来」が創造できる学校となるように取り組んでいます。



学校法人 佐賀龍谷学園
龍谷中学校・龍谷高等学校
校長 松尾 敏実

龍谷総合学園について

龍谷総合学園は、浄土真宗本願寺派の宗門に關係する23法人、72校からなる国内最大の学園グループです。親鸞聖人の浄土真宗のみ教えに基づき、どのような人間教育をめざすのか、どのような人を世に送り出すのかを考え続け、教育活動を行っています。現在、日本のみならず世界の学校が大きく変わりつつあります。科学技術の発展や、産業・経済の進展とはうらはらに、人間の欲望の増大、自我中心の思想から生まれた諸問題をはじめ、解決しなければならない大きな課題に直面しています。日本においても、高齢化社会の到来、教育環境の変化、AIの台頭、など直面する問題が山積しています。教育の目標は、人格の完成にあります。その根底に真実の「心」がなければ、真の人間の確立はありません。そのために宗門に關係する学校が、総合的施策の研究、教育に必要な情報収集・調査・国際社会への対応、財政基盤の確立をめざし、各学校が協力しあっています。



The group of
RYUKOKU SOGO GAKUEN
龍谷総合学園

校納金 (2027年度予定)

入学時納付金	入学金	施設充実費	合計
	110,000円	35,000円	145,000円

入学後 学費 (基本月額)	授業料	教育充実費	生徒会費	保護者会費	文化体育費	合計*
	24,000円	20,400円	400円	700円	1,000円	46,500円

※これ以外に、国外語学研修(中学3年次)の費用、年間諸経費が別途かかります。

特別奨学生制度

龍谷中高一貫理数グローバルに入学を希望する児童で、人物に優れ、学業・体育部門において優秀な成績を収め、入学後の活動が期待できる者を特別奨学生として選抜します。

ランク	入学時納付金免除額	月額補助額
S	145,000円	32,000円
A	110,000円	22,000円
B	55,000円	11,000円

○学業部門

「前期入試」の適性検査試験・教科試験(4科・1科)、「後期入試」の教科試験(2科)において、「得点基準」に応じて特別奨学生(S・A・B)ランクを選抜します。

○体育部門

「12月入試」「前期入試」の合格者で、これまでの活動実績に応じて特別奨学生(S・A・B)ランクを選抜します。

【体育部門の選抜基準】 全国・九州大会などにおいて極めて優秀な成績を収めた者。そして、入学後、継続してその活動を行うことができる者を特別奨学生として選抜します。(詳しくは、事前に本校理数グローバル広報部へご確認ください。)

入学金免除制度

※特別奨学生に選抜された方の併用はできません。

【兄弟姉妹減免】 本学園(中学・高校)に兄弟姉妹が在学する場合、入学金の全額(110,000円)が免除されます。

【こども園卒園者減免】 龍谷こども園卒園生は、入学金の半額(55,000円)が免除されます。

【寺院推薦】 寺院推薦制度により、入学金の半額(55,000円)が免除されます。

※所定の「寺院推薦書」が必要となります。(詳しくは、事前に本校理数グローバル広報部へご確認ください。)

入試TOPICS「12月入試」の魅力

12月入試【自己表現試験】とは、小学生時代に一生懸命がんばったことや、夢になって取り組んだことなどを自分の言葉で筋道を立てて伝える入試です。

○試験方法【個人発表】

5分程度の時間で、次の内容に沿って個人発表をしていただきます。

【実践】…実際にどんなことに夢になって取り組み、何を学んだのか。

【方法】…取り組み時の方法について、どんな工夫を取り入れて実践していたのか。

【目標】…その実践で学んだことを中学校入学後、どのように生かしていきたいか。

日程	試験(種別)	試験日	試験会場
	自己表現試験	12/12 土	佐賀会場 (龍谷中学校)

減免内容

入学金
110,000円を減免!

【減免の条件】
「12月入試(自己表現試験)」に合格し、
期間内に入学手続きが完了し、入学を
確約した者は「入学金(110,000円)」を
全額免除いたします。